



平成28年度 よこはま夢ファンド報告書



横浜市

よこはま夢ファンド制度の概要

『よこはま夢ファンド』（横浜市市民活動推進基金）は、ふるさと納税制度を活用した、市民活動をみんなで支えるための基金です。

平成28年度も『よこはま夢ファンド』にたくさんのご寄附をいただきました。ありがとうございました。

このたび、平成28年度の活用状況についてご報告させていただきます。

これからも皆さまのお気持ちを無駄にすることなく、地域や社会に欠かせない市民活動を応援してまいります。

今後とも『よこはま夢ファンド』をよろしくお願いいたします。

よこはま夢ファンドの仕組み

皆さまからのご寄附は、よこはま夢ファンド(市民活動推進基金)に積み立てて、よこはま夢ファンドにあらかじめ登録しているNPO法人への助成や、市民活動団体への専門アドバイザーの派遣、団体の会計・税務・労務・組織運営などの各種講座等の開催などに活用させていただいております。

市民の皆様、企業の皆様などからのご寄附

「よこはま夢ファンド(横浜市市民活動推進基金)」に積み立てます

登録団体への支援

●登録団体助成金

登録しているNPO法人へ財政的な支援を行います。

●組織基盤強化助成金

「人材」「資金」「情報」などの組織の基盤を強化するための取組に助成します。

◆外部委員による審査について
各種助成金の申請や団体の登録については、次の審査会で審査を行います。

- ・横浜市市民協働推進委員会
- ・横浜市市民活動運営支援事業部会

市民活動団体への支援

●専門アドバイザー派遣

市民活動団体の運営に詳しい専門アドバイザー(税理士や社会保険労務士)を派遣しアドバイスをを行います。

●各種講座の実施

会計、税務、労務、組織運営等に関する講座を定期的開催し、市民活動団体の活動を支援しています。

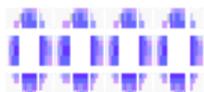


●登録団体助成金

登録団体に対して事業費の助成を行います。福祉、環境、まちづくり、文化・スポーツなど、登録団体が実施する幅広い分野の活動を財政的に支援します。

●組織基盤強化助成金

登録団体が、安定的・継続的に運営を行うために、「人材」「資金」「情報」などの資源を充実させ、組織の力をつけていくための助成金です。ファシリテーターを活用した”自己評価”の機会の提供や、この助成金を受けている団体同士の情報交換会を開催し、団体の組織基盤強化を支援します。



よこはま夢ファンドの特色



<特色1>

寄附の際、支援したいNPO法人の団体名や活動分野を希望できます。

【団体】

登録しているNPO法人 205団体(平成30年1月末現在)

※よこはま夢ファンドのホームページに、登録団体の一覧が掲載されています。

【活動分野】

- ①保健・福祉・子ども(保健・医療、福祉、子どもの健全育成)
- ②まちづくり・環境(まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興)
- ③文化・スポーツ(生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術)
- ④国際・人権・平和(国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画)
- ⑤経済・観光振興(情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興)

<特色2>

寄附していただくと、税制上の優遇措置が受けられます。(ふるさと納税)

(個人の場合は所得税・住民税の控除、法人の場合は全額損金算入)

— ふるさと納税 —

ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄附(ふるさと納税)を行った場合に、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です(一定の上限はあります)。

寄附していただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

ふるさと納税額(寄附金額) (例:個人の方の場合)

所得税の控除額 (寄附金額-2,000円) × 所得税の税率	住民税の控除額 基本分(寄附金額-2,000円)×10%(住民税の税率) + 特例分 住民税所得割の2割が上限	自己負担額 2,000円
--	---	------------------------

・所得税の控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。

・所得税率は課税所得に応じて異なります。

・住民税の控除(基本分)の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。

※寄附金控除を受けるには税務署で確定申告を行うか、ワンストップ特例申請書を提出する必要があります。
詳細は総務省等のホームページをご確認ください。

平成28年度 よこはま夢ファンドの報告

— 収入の部 —

＜平成28年度にいただいたご寄附＞ 件数 245件 総額 40,157,035円

○希望する団体への寄附	228件	計 37,239,343円
-------------	------	---------------

○希望する活動分野への寄附	13件	計 2,393,192円
---------------	-----	--------------

分野別内訳	寄附内容	件数	金額
	保健・福祉・子ども	9件	1,342,192円
	保健・医療、福祉、子どもの健全育成		
	まちづくり・環境	1件	30,000円
	まちづくり、環境、災害救援・地域安全、市民活動支援、農山漁村又は中山間地域振興		
	文化・スポーツ	1件	11,000円
	生涯学習・社会教育、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、科学技術		
	国際・人権・平和	1件	1,000,000円
	国際交流・国際協力、人権・平和、男女共同参画		
	経済・観光振興	1件	10,000円
	情報化社会、経済活動・消費者の保護、職業能力開発・雇用機会拡充、観光振興		

○希望の分野や団体を指定しない寄附	4件	計 524,500円
-------------------	----	------------

※創設～平成29年3月までに、合計1,507件：総額235,808,755円の寄附をいただいています。

平成28年度にご寄附いただいた方々

お名前の公表をご了解いただいた寄附者の皆様

赤沼 大史 様	加藤 征夫 様	隅田 都保美 様	平之内 由美子 様
浅岡 卓 様	加納 健 様	高野 慈子 様	平元 彩 様
安食 美和 様	鎌田 有 二 様	高野 良夫 様	福井 英治 様
足立 久美子 様	川並 順子 様	武井 宏一 様	福元 晃 様
荒木 剛夫 様	河辺 美華 様	竹峰 誠一郎 様	保倉 秀法 様
安藤 紘史 様	岸本 浩司 様	田中 祐行 様	前田 達宏 様
石井 俊光 様	木野 寿一 様	田幡 秀之 様	村松 貴之 様
石田 周一 様	具志堅 健 様	千代 継 様	森田 修 様
板垣 稔 様	倉林 敦子 様	千原 遠見彦 様	森田 智之 様
伊藤 秋津 様	桑原 清 様	出口 武志 様	森平 直子 様
岩澤 直純 様	小島 俊 様	寺田 和嗣 様	矢野 倫男 様
岩田 慶隆 様	児玉 勇 様	照井 正人 様	山口 大輔 様
内田 明子 様	小山 哲哉 様	戸塚 由美子 様	山田 千暁 様
内山 勝文 様	齋藤 昭義 様	豊田 茂芳 様	山野上 啓子 様
宇都宮 晴子 様	佐藤 治 様	内藤 信二郎 様	横溝 豁吉 様
大久保 雄一郎 様	佐藤 かつおり 様	中島 憲次 様	渡部 公 様
大澤 實 様	佐藤 一道 様	中島 晃紀 様	医療法人社団
太田 弘 様	猿谷 利加 様	永田 セリーン 様	湘南太陽会 様
大竹 愛 様	澤野 雅之 様	橋本 かつひこ 様	株式会社 ライコム
岡崎 裕子 様	柴田 修 様	橋本 浩 様	代表取締役 河野 新市 様
岡部 忠男 様	末村 文昭 様	橋本 なほ子 様	株式会社 F R E E i n g 様
岡村 道夫 様	杉山 郡啓 様	橋本 純一 様	株式会社 善 様
小野山 章久 様	鈴木 紀夫 様		

お名前とご寄附金額の公表をご了解いただいた寄附者の皆様

秋元 千枝 様	10,000円	中島 光明 様	20,000円
浅川 賢司 様	100,000円	中津 大介 様	20,000円
安食 和博 様	72,000円	中林 博志 様	10,000円
新井 雄一 様	50,000円	中山 詞勝 様	10,000円
荒谷 輝正 様	50,000円	長谷川 忠信 様	30,000円
五十嵐 邦夫 様	50,000円	服部 周平 様	10,000円
池永 秀幸 様	500,000円	平元 周 様	500,000円
井坂 誠司 様	350,000円	廣井 敬三 様	210,000円
市川 規子 様	100,000円	福田 憲明 様	22,000円
市村 正也 様	30,000円	福田 唯人 様	30,000円
稲葉 照雄 様	120,000円	前田 治 様	40,000円
井上 文男 様	20,000円	前原 純一郎 様	20,000円
猪原 修造 様	10,000円	町田 正久 様	11,000円
近江 幹子 様	20,000円	三角 忠 様	50,000円
大島 大成 様	50,000円	森 一俊 様	50,000円
小田 喜子 様	300,000円	山口 剛史 様	50,000円
尾上 浩一 様	60,000円	山口 徳行 様	100,000円
粕谷 文雅 様	100,000円	山口 誠 様	150,000円
鎌田 絢子 様	20,000円	和田 真一 様	30,000円
神田 昌実 様	210,000円	渡辺 健 様	180,000円
北口 野枝 様	10,000円	綿引 栄治 様	10,000円
小橋 孝介 様	30,000円		
齋藤 實 様	200,000円	一般社団法人 横浜市港南区医師会	37,385円
酒井 陽 様	30,000円		
澤田 眞治 様	10,000円	神奈川福祉事業協会	
茂垣 達也 様	50,000円	会長 伊坂 重憲 様	7,500,000円
篠田 文男 様	10,000円		
菅谷 宏 様	10,000円	株式会社 アイネット	
高木 規行 様	40,000円	代表取締役社長 梶本 繁昌 様	1,000,000円
高倉 麻依子 様	20,000円		
高野 啓二 様	100,000円	ふかわ矯正歯科 府川 俊彦 様	300,000円
高間 總子 様	10,000円		
武井 浩 様	30,000円	株式会社文明堂	
田中 巖 様	30,000円	代表取締役社長 平川 尚義 様	152,632円
長南 昌彦 様	100,000円		
都坂 和真 様	50,000円	Rockin' YOKOHAMA155実行委員会	
堤野 元司 様	20,000円	委員長 榎本 勝彦 様	100,000円
寺田 公之 様	30,000円		
豊田 和子 様	10,000円	一般財団法人 よこしんふれあい財団	
長井 麻美 様	500,000円	理事長 齋藤 寿臣 様	1,000,000円
仲井間 善之 様	30,000円		
中澤 信子 様	15,000円		

多くの皆様からたくさんのご寄附をいただきました。
ありがとうございました。

平成28年度 よこはま夢ファンドの報告

— 支出の部 —

●登録団体助成金 ……34事業に、総額15,622,672円を助成

高齢者の居場所づくり、子育て支援、芸術、国際交流、子ども教育、環境についての啓発など、登録団体が実施するさまざまな取組に助成しました。

✿平成28年度第1回登録団体助成金✿

	団体名	事業名	交付金額
1	こんにちは・国際交流の会	国際交流事業～「バス研修旅行」～	200,000円
2	チャームングライフサポート協会	「高齢者による高齢者のための」楽しい居場所事業	220,000円
3	アース・エコ	親子工作教室で地球温暖化防止	70,000円
4	地域コミュニティネットワーク・ヨコハマ	地域団体・企業・市民の連携による地域交流会開催事業	460,000円
5	WE21ジャパンいずみ	当NPO法人の活動に共感した市民の参加を拡げて、定款にさだめた目的を実現するための広報普及事業	70,000円
6	横浜こどものひろば	人間に出会う舞台芸術体験事業	299,920円
7	ヴィエムシイ	講演会の開催	30,000円
8	海の会	「入会案内書」制作事業	35,000円
9	横浜シュタイナーこどもの園を育てる会	子育て支援事業(クラス開催、交流会開催、冊子発行)	450,000円
10	沙羅の会カウンセリングハウス	沙羅の会カウンセリングハウスの運営	785,000円
11	ミニシティ・プラス	特命子ども地域アクタープロジェクト	400,000円
12		こどもが創るまち「ミニヨコハマシティ」	654,000円
13	インフォメーションギャップバスター	パンフレットによる情報格差問題の啓発事業	100,000円

✿平成28年度第2回登録団体助成金✿

	団体名	事業名	交付金額
1	夢輪	子育ての学び講座「親育ちのまなざし」事業	70,000円
2	WE21ジャパンせや	テント張替え事業	70,000円
3	ルンビニー・わらべ園	講演会・ワークショップ運営事業	280,000円
4		保育環境整備事業	70,000円
5	横浜カーフリーデー実行委員会	横浜カーフリーデー&モビリティウィークの開催事業	100,000円

6	峠工房	放課後等デイサービス参入の準備事業	500,000円
7	楠の木学園	第23回 楠の木学園発表会	570,000円
8	横浜こどものひろば	音楽を全身で体験する舞台芸術体験事業	350,000円
9	横浜シュタイナー学園	横浜シュタイナー学園の運営事業	6,471,152円
10	神奈川県防犯セキュリティ協会	『防犯技術セミナー』の実施	91,800円
11	ヴィエムシイ	講演会の開催(28/9~29/3)	100,000円

✿平成28年度第3回登録団体助成金✿

	団体名	事業名	交付金額
1	神奈川県環境学習リーダー会	「第23回市民環境活動報告会」	70,000円
2	WE21ジャパン・旭	地域市民の意識の啓発を促す事業	30,000円
3	地域コミュニティネットワーク・ヨコハマ	超高齢社会における交流と連携を促進するためのシンポジウム開催事業	37,000円
4	ピースデポ	「核兵器・核実験モニター」発行	180,000円
5	ひだまりの森	親子と社会をつなぐ講座事業	70,000円
6	海の森・山の森事務局	流域新聞メディア『大岡川ニュース』発行に向けた作業(12/1から3/31)	380,000円
7	かながわスポーツボランティアバンク	外で遊ぼう・作ろう・・・身体を動かす・こま作りに挑戦	30,000円
8	スマイルオブキッズ	滞在施設運営事業	2,000,000円
9	横浜移動サービス協議会	福祉移動サービス運転者研修用車イス購入	180,800円
10	横浜スポーツコミュニケーションズ	”もうひとつのサッカー”体験会	198,000円

● **組織基盤強化助成金** …… 6団体に、総額1,800,000円を助成
 継続して活動を続けていくための「体制づくり」の強化を図る取組、組織の人材育成、広報の強化など、登録団体の組織基盤を向上させる取組に助成しました。また、取組の効果を高めるために、横浜市からファシリテーターを派遣し、助成団体が組織・活動を自己評価する機会を設けました。さらに、助成団体同士が現況を報告したり、お互いにアドバイスをし合う情報交換会を平成28年10月7日に開催しました。

✿ **平成28年度組織基盤強化助成金**

	団体名	申請内容	交付金額
1	あっちこっち	事務局運営強化のための人材確保・育成	300,000円
2	コロンブスアカデミー	情報発信力強化プロジェクト	300,000円
3	ヴィエムシイ	横浜産業新聞の再構築	300,000円
4	スマイルオブキッズ	新規職員育成研修	300,000円
5	横浜移動サービス協議会	移動支援の地域連携のための組織強化	300,000円
6	I Love つづき	団体内の人的リソースを中間支援に活かすためのミエル化と情報発信	300,000円

● **専門アドバイザーの派遣**

会計処理の仕方を見直したい、行っている事業に関わる税金の種類や金額を確かめたい、雇用関係の規定が十分な内容になっているか確かめたいなど、団体が個別に抱える会計税務や労務に関する課題について、市民活動団体の運営に詳しい専門家(税理士や社会保険労務士)が、団体の事務所に直接伺い、アドバイスを行いました。 ※よこはま夢ファンドでは、専門アドバイザー派遣を受ける際に必要な費用の一部を助成しています。

【平成28年度の実績】 助成金額： 計136,080円
 (派遣回数：税理士 7件 社会保険労務士 1件 計8件)

● **各種講座の開催**

1年間の会計処理の流れやNPO法人の会計基準／税金について、労務に関する規程や保険、雇用に関して必要な手続きについて、事業計画やPR、リーダーシップ等、組織の運営に必要な考え方やスキルについてなど、団体の会計、税務、労務、組織運営に関する講座を、市民活動団体の運営に詳しい講師を招いて、実施しました。

【平成28年度の実績】 講座名、講座開催数、延べ参加者数
 ・よこはまNPO会計塾(基本編) 3回、62名 ・よこはまNPO会計塾(テーマ編) 5回、86名
 ・よこはまNPO労務塾 3回、89名 ・NPOプロ講座 6回、71名
 ・寄附集めに関する講座 1回、31名

助成金を活用した事例紹介

～ 助成金を活用した登録団体の取組と感想をいくつかご紹介します ～

<登録団体助成金を活用した団体の声>

特定非営利活動法人 ひだまりの森 「親子と社会をつなぐ講座」事業

ひだまりの森は、子どもとの関わり方や人づきあいなどに悩みながらも、相談に抵抗感がある親や相談の場を探している親に対して、相談するきっかけや場をつくり、孤立しがちな親子が社会とつながる機会をつくる活動を続けている団体です。

平成28年度は、よこはま夢ファンド助成金を活用して、「子どもや人と関わる場づくり」や「子育て期の相談周知」を目的とした『ママと子どものための「タッピングタッチ」連続講座』を実施しました。誰にでもできる敷居の低い講座にすることにより、参加への不安感や相談への抵抗感を軽減し、安心できる場づくりを目指しました。

講座では、ティータイムやおしゃべりタイムもあり、相談員をファシリテーターとして、子育ての悩みなどについて話す機会も設け、今後につながるフォローも行っています。講座後、参加者からの寄附や相談の継続利用もあり、参加者同士の関係が続いている方もいます。

事業を通して参加者どうしの交流が生まれることや、社会参画のきっかけをつくる効果も期待しています。



<組織基盤強化助成金を活用した団体の声>

NPO法人 あっちこっち 「事務局運営強化のための人材確保・育成」

事務局運営強化のために、事務スタッフが事務作業全般をマニュアル化しシステム化が進むことで、組織内の情報共有や引継ぎなどが円滑・効率的に行えるようになりました。これにより、今まで多くの時間を事務作業に費やしていた代表が、法人本来の活動に専念することが可能になりました。

自己評価では、普段実務に関わらないスタッフからも、広報や新規活動についての様々なアイデアを得ることができました。そして組織の在り方についても深く話し合うことができ、意見交換の有用性と個々に何ができるかを自覚する貴重な機会となりました。

特定非営利活動法人 コロンブスアカデミー 「情報発信力強化プロジェクト」

会員を増やし寄附を集め、運営を安定させることや、自主事業の強化により利用者を増やし、事業収入を向上させる必要があります。そこで、情報の発信力を強化することを目的に、HPの内容・デザインのリニューアルやグーグルアドワーズへの登録を行いました。広報について皆で考える中で、内部の部署の相互理解を深める機会となり、法人内でのスタッフの具体的な連携につながりました。自己評価では、HPのみならず各種パンフレットやリーフレットの作成及びリニューアルなど、これまで懸案になっていたことに着手しようという意識が高まりました。

正会員・法人賛助会員・応援会員も増え、それぞれの活動が担当スタッフの自己満足ではなく、相手にあわせて柔軟に求められる形にしていくことの大切さを改めて認識する機会となりました。

特定非営利活動法人 ヴイエムシイ 「横浜産業新聞の再構築」

財政面をより安定させるため寄附集めにもつなげるウェブサイト「横浜産業新聞」の再構築を行いました。自前で紙面刷新を図るためサーバー管理契約の締結をはじめ、横浜産業新聞を掲載するためのPC基本操作の習得、記事取材に対する心構えや基本的な取材方法、記事の原稿化、知的財産権侵害に関する知識等も習得できました。

自己評価では、会員の中で横浜産業新聞に対する考え方や取組の姿勢の共有ができ、横浜産業新聞事業と販路開拓事業との連携、各種連携団体との有機的なつながり方も学びました。

今後は、外部に対するアピール力も養いながら、夢ファンドを活用した寄附依頼活動なども積極的に行っていききたいと思えます。

特定非営利活動法人 スマイルオブキッズ 「新規職員育成研修」

これまでボランティアが中心となって事務作業を行ってきましたが、事務局強化のために事務局職員の育成を実施しました。チャリティーコンサート開催では、ボランティアが自主的に担当していた事務作業を事務局職員に引継ぎ、マニュアル化することを目指し、担当者が変わっても長期的に活動を継続できるよう整理しました。その他の業務についてもボランティアだけではなく、事務局職員も含めて担当者を分担できる機会になりました。また、会員等管理ソフト「セールスフォース」講習を受講し、今後は現在の会員管理方法に不足している部分を補うシステムの構築を目指します。

自己評価では、第三者であるファシリテーターが関わることで、普段あまり交流のないボランティア同士が話し合い、それぞれの思いを知ることができました。今後もこうした交流の機会が必要であること、そして、個人が変わる意識を持つことが団体を少しずつ変える力になることに気づきました。

特定非営利活動法人 横浜移動サービス協議会 「移動支援の地域連携のための組織強化」

今後の団体活動の維持・継続を見据えた体制づくりなど組織強化を目的に、ホームページの全面リニューアルや車両や人による支援（地域資源）のデータベースへの登録など、ネットワークの強化に取り組みました。また、運営協力者の拡充をするための勉強会や、関内駅前の拠点を有効活用し、利用者と担い手が直接顔を合わせて情報交換や課題の共有を行う交流会も開催しました。これらにより、これまでのネットワークを拡充し、「移動」について課題の共有・協議をし、新たな同志との絆を強めることで市民ファンドの立ち上げに向け、新たな体制づくりに取り組む基盤ができました。

自己評価では、各部門の担当者が集い、お互いの部門について意見交換を行うことで情報の共有化ができ、今まで気が付かなかった課題や強みに対して「気づき」を得る貴重な機会となりました。

特定非営利活動法人 I Love つづき 「団体内の人的リソースを中間支援に活かすためのミエル化と情報発信」

NPOを設立し10年以上が経過し、他団体や地域からの相談や依頼が多くなってきましたが、団体が提供できる内容や各自のスキルが整理できずにいました。そこで、自己評価も含め外部から活動を俯瞰してもらいながら、団体メンバーほぼ全員がワークに参加して、しっかりと話し合う機会をつくり、それらをミエル化し整理しました。また、勉強会で知識を共有しあい、可能な地域支援・中間支援についてHPや団体としてのメニュー表やパンフレットを作成してHPに公開しました。さらに、問い合わせ窓口や提供できる内容、ボランティア登録の仕組みなども整備しました。

このように、組織基盤強化の取組を通じて、蓄積してきたノウハウを共有しそれらを中間支援に活かし今後社会的な仕事として捉えていくメニュー作りができました。



平成30年2月発行

<お問い合わせ>

横浜市市民局市民活動支援課 よこはま夢ファンド担当

TEL 045-227-7965 FAX 045-223-2032

URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/tishin/shiminkatsudou/fund/>
(〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56 みなとみらい21クリーンセンタービル7階)